

東海

東海の景況は、輸出が持ち直しの動き、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が伸び悩んだものの、ドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。住宅建築は、貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加するなど、足許増加。設備投資は、店舗新設投資がみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、学校関連の大型工事がみられるなど、足許増加。輸出は、石油製品が減少したものの、一般機械、電気機器、自動車部分品が増加するなど、持ち直しの動き。

生産活動は、プラスチック製品、窯業・土石製品が減少したものの、一般機械、電気機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、外国人を中心に宿泊客が増加するなど、底離れ。雇用は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								